



学校が元気に!地域が元気に!

令和6年度 コミュニティ・スクールだより No.6

かほく市立高松中学校
校長 塚田 秀和
学校 CN 沖野 ゆかり
コーディネーター

1年生「進路講演会」が開催されました。

11月21日(火)に、金沢高校 杉浦 外美夫校長先生をお招きして進路講演会が開催されました。

1年生も、この時期から少しずつ今後の進路に向けて学習する機会が増えていきます。

杉浦校長先生からは、これからの社会に求められる能力として、「考え抜く力」「前に踏み出す力」「チームで働く力」が必要だという内容のお話を伺いました。

講話の最後には、この先、新しい時代に入って行く中学生に向け、「仲間と共に学び、問題解決する方法を身に付け、色んなことにチャレンジして欲しい」とメッセージをいただきました。



1年生「調理実習」を実施しました!

1年生は、家庭科の授業で調理実習をしました。

各班共通で作るメニューは「小松菜の変わり浸し」で、もう一品は卵料理です。「卵焼き」「目玉焼き」「スクランブルエッグ」の中から、ひとつを選んで調理します。今回、授業で学習した成果をぜひお家でも実践してみてくださいね。

調理実習にサポートいただいた、かほく市生活学校のボランティアのみなさま、ありがとうございました。



創作部作品展 in たかまつまちかど交流館

12月5日(木)から12月19日(木)までの日程で、たかまつまちかど交流館にて、創作部作品展が開催されています。

「かなざわを描く絵画コンクール」や「愛鳥週間ポスターコンクール」に出品した作品の他に、文化祭で発表された階段アート「高中の子」なども展示されています。

なかでも、「虹の架け橋」という作品は、交流館に来られる地域の方と学校をつなぐ架け橋をイメージし、「学校も地域も明るく」をコンセプトにしています。

創作部の作品は、学校だけでなく地域にも彩を与えてくれる素敵なものばかりです。

ぜひ、たかまつまちかど交流館に足を運んでいただき、ご覧ください。



高松中創作部の
絵画や工作並ぶ
たかまつまちかど交流館
かほく市高松中の創作部
作品展(北國新聞社後援)
写真日は5日、たかまつ
まちかど交流館で始まり、
部員約20人の絵画やポスタ
ー、工作など約50点が並ん
だ。
兼六園や金沢城、金沢駅
鼓門を描いた風景画のほ
か、愛鳥週間の啓発ポスタ
ー、虹の架け橋を表現した
空間演出アートが飾られ
た。19日まで。



2024.12.7 北國新聞朝刊